

4月9日(日)			(第	1	試合) @ 伊予高校										
チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9				Ħ	Н	Е
今治工	0	0	0	0	1	0	0	0					1	4	1
伊予	1	0	0	1	3	2	0	1×					8	10	1
(8回コールド)															

【 今治工 】 檜垣-菊川 【 伊予 】 北川-壽崎

【 伊予 】 北川-壽崎 (今) 岡田 【 2 塁打 】 (伊) 西岡大

[3型打] (伊) 大森

【本塁打】 (伊) 北川

4月9日(日)			〔第	2	試合〕 @ 伊予高校								
チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9		計	Н	Е
南宇和	0	0	2	0	1	0	1	0	0		4	9	2
伊予	2	1	0	0	0	0	0	0	0		3	10	4

【 南字和 】 牧野·土居·若松-好岡

【 伊予 】 日野·千葉·橋·西岡大-清家·壽崎

【2塁打】

【3塁打】 【本塁打】

【本塁打】

○伊予 8-1 今治工

1回の裏伊予高校は、先頭大森がスリーベースとットで出塁すると西岡大がセンターへ犠牲フライを放ち1点先制する。4回の裏には死球で出塁した北川を川吾がタイムリーとットで還し1点追加する。5回の表に1点を返されるが、5回の裏には先頭高市がヒットで出塁すると大森の送りパントや四球で1死1、2塁のチャンスを作る。ここで北川がライトフェンスを越えるスリーランホームランを放ち突き放すと、6回にも高市のタイムリーヒットなどで2点を追加し7対1とリードを広げる。8回の裏には高市がこの日3本目となるヒットで出塁すると西岡大が右中間を破るタイムリーツーベースを放ち高市がホームへ還りサヨナラコールドゲームとなった。チャンスを確実に得点に結びつける集中力が目立った試合であった。投げては先発北川が被安打4、9奪三振の危なげない投球で完投勝ちを収めた。

【マネージャーの独り言】「いい試合でした。これから試合が続きますが夏に向けて頑張りましょう!」

●伊予 3-4 南宇和

1回の裏伊予高校は松崎が内野安打で出塁すると高石、山畑のタイムリーで2点を先制する。2回の裏には2死から西村がヒットで出塁すると兼本の打球が相手のミスを誘い1点を追加する。3回の表に連打やミスなどで2点を返されるが、なんとか凌ぐ。5回の表に同点に追いつかれると、7回に2死からタイムリーを浴び失点。伊予高校はその後チャンスを作るも南宇和高校の3投手の巧みな継投の前に得点することができず、そのまま敗北となった。この試合では高石、野間がそれぞれ3安打、松崎が2安打するなど積極的なパッティングが目立った。

【マネージャーの独り言】「見ていて楽しい、なかなかの接戦でした!強風の中での試合、お疲れ様でした!」

【試合等の予定】 4月15日(土) 10時〜 @吉田球場 VS 吉田 4月16日(日) 10時〜 @伊予高校 VS 松山工